

iCAN'14 塩竈、松島、被災地エクスカージョンのガイド(2014.07.21)

7月21日、晴天の下、第5回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト世界大会後の視察ツアーが行われました。行程は、塩竈仲卸市場視察・松島観光および閑上地区被災地視察でした。参加者総勢120名、コンテストの参加者は、10ヶ国23チーム、大学生から高校生まで。観光バス3台に分乗して、GOZAINから6名がガイドとして参加し、案内役を勤めました。

8時に市内ホテル出発。国道45号線を塩竈へ、塩竈みなとまつり本番の日でしたが渋滞もなく、予定通り到着。9時から9時半まで塩竈水産物仲卸市場視察、マグロの解体見学、海のピナップルと呼ばれる海鞘の試食などを楽しみました。

10時に塩竈マリンゲート出航、遊覧船で松島湾クルーズを堪能した後、松島観光栈橋に到着、遊覧船を待つ人々の中を潜り抜け、11時に五大堂へ。11時半、大観荘にて眺めの良いロビーで松島湾の眺望を楽しんだ後、和洋中華折衷のバイキング料理をいただきながら一休み。

13時、瑞巖寺到着、参道、石斛、砦の役目も持つ庫裏、陽徳院修行道場、伊達政宗正室愛姫の御霊屋・寶華殿を屋外から見学。門前町でお目当てのお土産をゲット。

14時過ぎに松島出発、東部道路を経て、仙台市内蒲生、荒浜地区・名取市内閑上地区を視察。閑上では、祠と慰霊塔の建つ日和山を視察、界隈の住宅跡地を散策し、津波の爪痕を目の当たりにした。

行程中渋滞もなく快適なバスの運びで、予定よりも30分ぐらい前倒しで16時半前後に無事ホテルに帰還しました。別れ際に参加の学生の皆さんから我々ガイドに感謝の言葉が有りました。なにはともあれ無事の帰還に感謝。楽しい一日でした。



塩竈仲卸市場の視察、海のピナップル海鞘のお店の前で。



生まれて初めての海鞘の試食。
やや苦い・しょっぱい・じわじわ感じる味は抜群にうまい。



仲卸市場のマグロの解体。



お店の親父さんと一緒に。



遊覧船に乗りました、いよいよ松島へ。



松島観光栈橋到着の後、五大堂へ向かう。



松島、五大堂の透かし橋の手前でその由来の説明を聞く。



松島、大観荘にて、和洋中華折衷のバイキングを楽しむ。



砦の物見櫓のようにも見える、瑞巖寺庫裏の煙だし。



瑞巖寺境内の奥深くにある、政宗正室愛姫の霊廟。



名取市関上地区の日和山を視察。日和山視察後に付近の住宅跡地を熱心に見学。無言で、残された住宅と外構の「基礎」・片隅に残された日用品をカメラに収める姿が印象的。



全ての視察を終えて、帰途につく。コンテスト2日と打上げ。3日目、本日の長旅、疲れが出てきたかな。お疲れ様でした。